

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話 (243) 0141

20 年 7 月 20 日

「収入3割減少は見込みでOK」国民健康保険料の減免制度を活用しよう！

7月8日の常任理事会で、国保料減免制度について学び合いました。

◇対象期間

令和2年2月1日から3年3月31日まで
(すでに支払った分は還付されます)

◇提出書類

- 国民健康保険料減免申請書
- 収入見込額等申告書
- 令和元年中の収入が分かる書類
(確定申告書の控えなど)

● 令和2年1月から申請月直近までの収入が分かる書類(帳簿など)

「商工新聞7月6日号」に注目！

全商連が厚生労働省に国保料減免制度の充実・改善を求めました。

事業収入の3割減少について

「見込み額で判断して差し支えない。収入減少の確認は自治体によって異なるが、確定申告書だけでなく、帳簿や給与明細書などによって合理性を担保しつつ判断する。結果的に収入が3割減少しなくても、減免は取り消されない」と回答をうけています。

※ 注意点

- ① 前年の所得金額が0もしくはマイナスの場合は、計算で減免額が0になり今回の減免制度の対象外となります。
- ② 収入減少の対象者が『世帯の主たる生計維持者』となっていることが必要となります。

新型コロナウイルスに関わる 国保料・税の減免制度

対象
主な生計維持者が、新型コロナウイルス感染症によって死亡または重篤な傷病を負った場合
事業収入等が前年收入から3割以上の減少が見込まれる場合

主な生計維持者の 前年所得金額	減免割合
300万円以下	100%
400万円以下	80%
550万円以下	60%
750万円以下	40%
1000万円以下	20%

※減免にかかった費用は全額国が負担します

20日ナ相談会の予定

- 7月20日(月) 大形支部
- 7月21日(火) 山潟支部、木戸支部
- 7月28日(火) 関屋支部、石山支部
- 7月30日(木) 松浜支部
- 8月1日(土) 南浜支部
- 8月4日(火) 米山支部
- 8月5日(水) 女池支部

※詳細は商工新聞の各支部の
チラシをチェック!!



1冊 10,000 円で 13,000 円分のお買物。
30%もオトクなプレミアム付商品券です。しかも、新潟市内のいろいろなお店で使えます。
ご購入をご希望の方は7月19日(日)の市報で発表されますので、しばしのお待ちを。

コロナに関する支援策情報

◇地域のお店応援商品券

地域のお店にお客様を呼び込みきっかけ作りとして、大型店を除く市内全域の幅広い店舗で利用可能な商品券を発行し、消費を喚起する取り組みです。

【取扱店募集中】 ※参加費、換金手数料無料

お問い合わせは地域のお店応援商品券実行委員会まで

日程

- 7月21日(火) 新商連常任理事会
- 8月8日(土) 全国一斉コロナ相談会

※全商連総会は11月に開催される見込みです

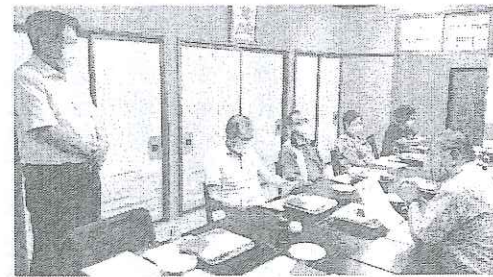
各支部で続々と支部総会を開催。コロナ相談などの今後の集まりの計画も進む

新たな役員を加えて出発！東山ノ下

東山ノ下支部では、新型コロナの影響で支部総会を開催するか議論してきましたが、「1年の節目だから開催しよう」となり、7月11日に無事開催しました。この総会には10名が参加しました。

支部長代理の金谷さんと来賓の五十嵐市会議員からは、「新型コロナで大変な時期が続くが皆でがんばっていききたい」、「補助金の申請・相談は民商が頼りになることを広めて、業者を誰一人取り残さないようにしよう」との挨拶がありました。

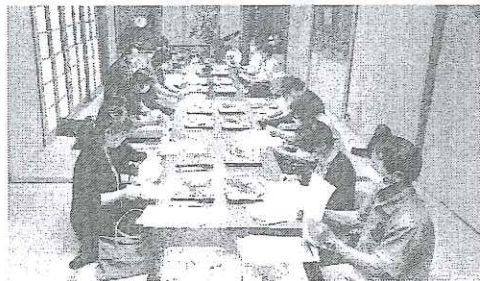
この総会で副支部長と婦人部担当が新任に。今期の支部の取り組みとして新型コロナの相談会を支部でも開いていこうと決意を固めました。



役員新体制でスタート！小針支部

7月4日（土）会員のお店「福亭」（小新3丁目）で支部総会を開催し、総勢16名の参加となりました。

小針支部では2年前に、支部総会での役員の出選が難しい状況となり、すべての会員に順番で役員を補い合うこととしました。具体的には、約70名の会員を3グループに分け、1年ごとに各グループで役員を選出するという方法です。今年は3つ目のグループが担当となり、無事に1週りすることとなりました。

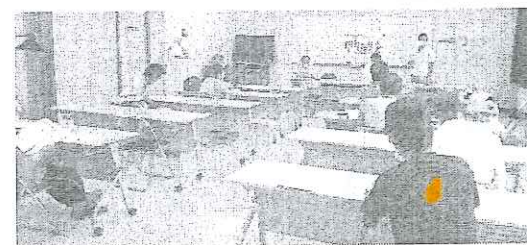


今総会の顔ぶれは「昔ながらの役員」「前年の役員」「次期の役員」と大賑わいとなりました。3年目の支部長の野沢さんからは「今回より役員を経験される方と共に勉強し、助け合っ

農業関係者を中心に相談会を開催 「大江山支部」

7月11日（土）、民商大江山支部も参加する「明日の大江山を考える会」主催の相談会を開催。今相談会は農業関係の方が中心となりましたが、会内外合わせて7名の方が参加しました。

冒頭に新潟県農民連の鈴木事務局長が、「今は影響がないかもしれないが収穫時の9月に少なからず影響が出始める。すぐ申請できるように説明を聞いて用意をしておきましょう」と挨拶。続けて持続化給付金の説明が行われました。



阿賀野から来た方は「必要書類を揃えたら息子と一緒に申請をしてみる」と話し、会外の参加者は「書類を揃えたらすぐに連絡する」と足取り軽く帰って行きました。

相談内容は国保減免や家賃支援など様々で、悩んでいる方はまだまだ多くいます。大江山支部では引き続き相談会を開催していこうと役員会で話し合っています。

＊母親大会物資在庫＊

小豆島そうめん	52個
小豆島ひやむぎ	18個
干ししいたけ	44個
焼きのり（20枚入り）	77個
スープ	25個
熊本の万能茶	17個
オニザキのゴマ	9個
ひじきごはんのもと	12個
八女茶（煎茶）	22個

ゴマは煎りゴマかつきゴマからお選びください。スープはポタージュ（コーン、じゃがいも、かぼちゃ）、クラムチャウダーの4種類から選んでください。

今年の日本母親大会は
沖縄県での開催です。

みなさんからの暖かい
ご理解とご協力があればこそ代表派遣ができ、
運動の力につながります。

ご注文は民商まで。

FAX245-5922